SONY

3-095-408-**02**(1)

ロケーションフリープレイヤー

設定＆操作ガイド
for PSP® (PlayStation®Portable)

ロケーションフリーベースステーションについて詳しくは、ベースステーションの取扱説明書をご覧ください。

PSP® のシステムソフトウェアのバージョンアップが必要な場合があります。
常に最新版にバージョンアップしてお使いください。

LocationFree

PSP
PlayStation®Portable

NETAV

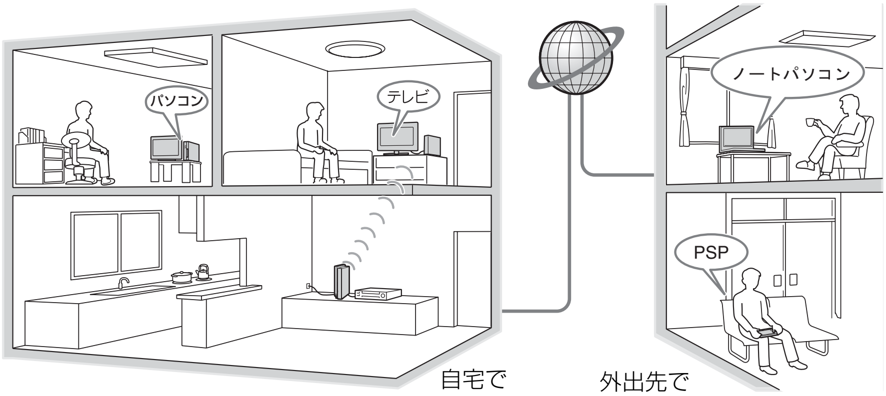
目 次

ちょっと一言

- 取扱説明書内の画面イラストはイメージです。

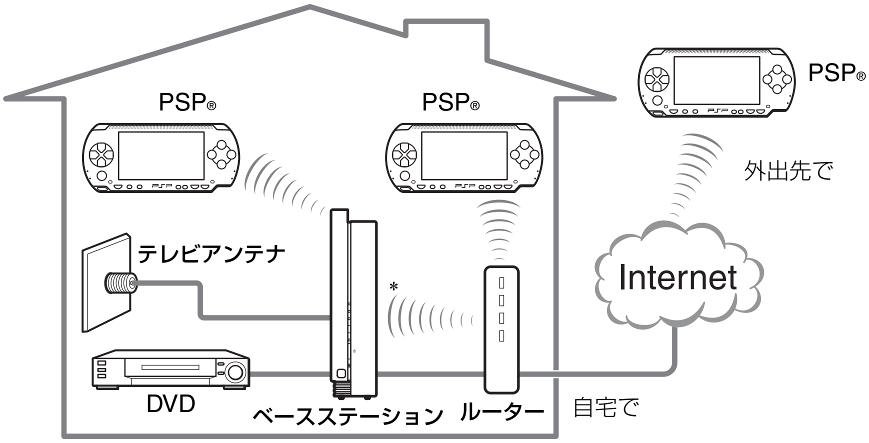
ロケーションフリーとは？

「ロケーションフリー」を使えば、リビングで見ていたテレビや撮りためた映像などのコンテンツを、さまざまな機器で、リビング以外の場所でも楽しめます。
テレビアンテナや DVD レコーダーなどをつないだベースステーションから、ワイヤレス LAN やインターネット経由で、パソコンや PSP®、ロケーションフリー TV ボックスなどの機器へ映像を送信することができます。また、離れた場所から DVD レコーダーの録画 / 再生 / 停止のような操作をすることもできます。



ロケーションフリープレイヤーでできること

ロケーションフリーベースステーションを使えば、PSP® (PlayStation®Portable) からテレビやビデオを楽しむことができます。
リビングなどにベースステーションを置き、PSP® のワイヤレス LAN 機能を使って、家の中の好きな場所でテレビやビデオを楽しむことができます。また、外出先からインターネットを介して自宅のベースステーションに接続し、自宅と同じテレビ番組やビデオを PSP® で視聴することができます。



＊ルーターにワイヤレスで接続できるのはベースステーション LF-PK20 のみです（2006 年 10 月現在）。

NetAV とは

NetAV とは、ネットワーク経由でベースステーションの映像を受信する方法の 1 つです。NetAV 機能 を利用すると、家の中だけでなく、例えばホットスポットなどと呼ばれる公衆無線 LAN サービスから、インターネットを経由して自宅のテレビやビデオを視聴することができます。

ルーターとは

ネットワーク機器の 1 つで、複数のパソコンで 1 つのインターネット回線に同時に接続するときなどに必要となる機器です。ADSL モデムなどにルーターの機能が内蔵されている場合もあります。

UPnP とは

UPnP とは、「ユニバーサル・プラグ・アンド・プレイ」の略称で、ネットワークを介してパソコンや AV 機器などを相互に接続するためのしくみです。家の外から PSP® でベースステーションに接続し、テレビやビデオを見るためには、UPnP に対応したルーターの使用を推奨します。
UPnP に対応していないルーターをお使いの場合は、ベースステーションおよびロケーションフリープレイヤーの高度な設定（☞ 21 ページ、☞ 22 ページ）が必要になることがあります。

ちょっと一言

- コピー防止信号がかけられたビデオ、DVD などのソフトによっては、視聴ができない場合があります。
- ベースステーションは、電源が入っているときは常に電波を出しています。
- NetAV 機能を使用する場合、上り下りの実効速度 300 kbps 以上のブロードバンド回線を推奨します。
- プロキシサーバー経由では、NetAV はできません。

ご注意

- PSP® のシステムソフトウェアのバージョンアップが必要な場合があります。常に最新版にバージョンアップしてお使いください。
- NetAV を使用するときは常に、自宅にあるベースステーションやルーター、モデムなどの電源を入れておき、インターネット経由で接続できるようにしておく必要があります。
- NetAV 機能は、個人で楽しむ目的以外では使用できません。

ベースステーションに接続するための設定

最初に、家の中でテレビを見るための準備と設定をします。

ベースステーションの準備

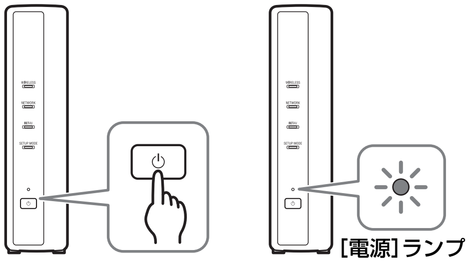
ベースステーションの準備について詳しくは、ベースステーションに付属の「かんたん準備ガイド」または取扱説明書をご覧ください。

ベースステーション正面にある[電源]スイッチを押して電源を入れる。

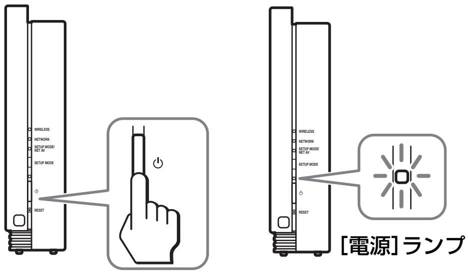
ベースステーション正面の［電源］ランプが緑色に点灯します。

- テレビアンテナ線は接続されていますか？
- （DVD などを接続するとき）外部接続機器はビデオ入力端子に接続されていますか？
- AV マウスは接続されていますか？また AV マウスの発光部は正しい位置に設置されていますか？

LF-PK1 の場合

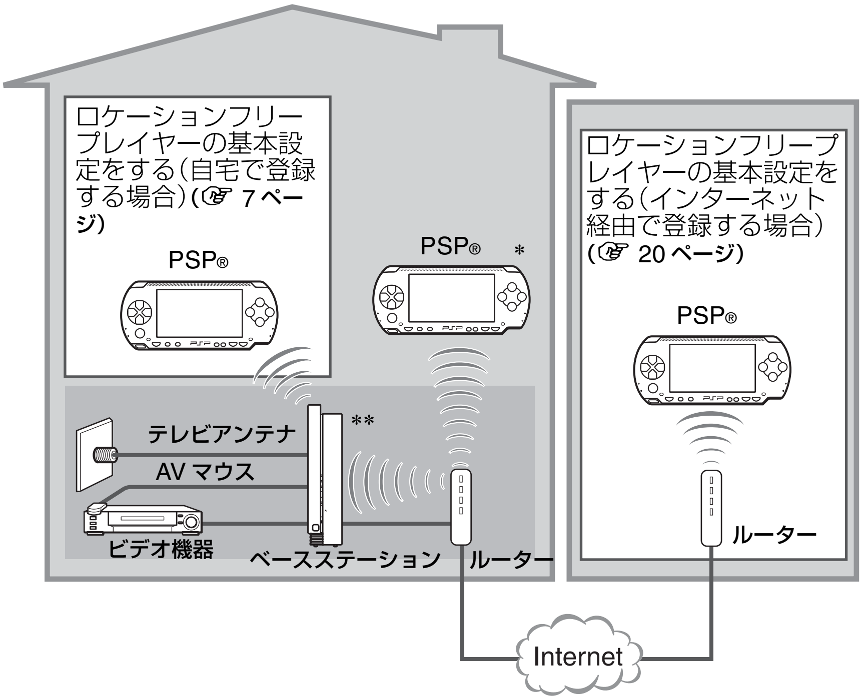


LF-PK20 の場合



PSP® とベースステーションの接続を確認する

以下の図を参照し、お使いになる環境に合わせて PSP® の接続を確認してから、PSP® をベースステーションに登録してください。



* ルーター経由でベースステーションに登録する場合も 7 ページをご覧ください。

** ルーターにワイヤレスで接続できるのはベースステーション LF-PK20 のみです（2006 年 10 月現在）

ご注意

- ベースステーション LF-PK20 をクライアントモードでお使いの場合は、PSP®でルーターに接続できる状態になっているか確認してください。まだネットワーク設定を行っていない場合は、PSP®の取扱説明書をご覧のうえ、設定を行ってください。既に設定済みの場合は、ロケーションフリープレイヤーの基本設定（☞ 7 ページ）を行うと、自動的にルーター経由でベースステーションの登録を行います。
- 「ロケーションフリープレイヤーの基本設定をする（インターネット経由で登録する場合）」（☞ 20ページ）は、ベースステーション LF-PK20 をお持ちの方のみ設定できます。

ロケーションフリープレイヤーの基本設定をする（自宅で登録する場合）

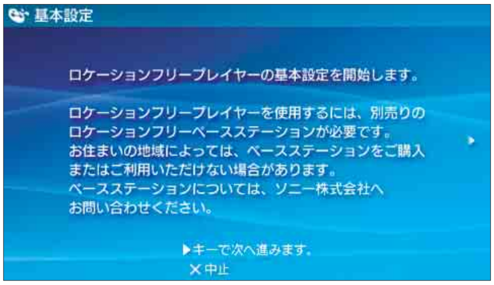
ベースステーションに PSP® を登録し、ワイヤレス LAN で通信できるように設定をします。
ベースステーションと直接ワイヤレスで接続する場合や、ルーター経由で接続する場合は、以下の手順にしたがって操作してください。

1 PSP® の電源を入れ、ワイヤレス LAN スイッチをオンにする。

2 ホームメニューの🌐から📡を選び、◎ボタンを押す。



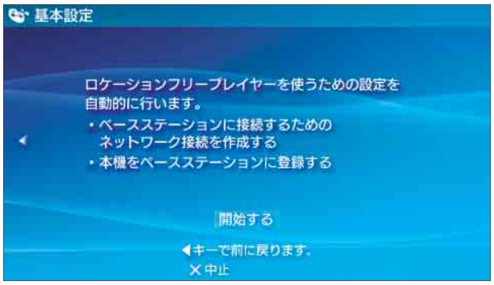
ロケーションフリープレイヤーを使うための設定画面が表示されます。方向キー右で次の画面に進みます。



ちょっと一言

PSP® をベースステーションに再登録したいときや、別のベースステーションに登録したいときは、基本設定をもう一度行ってください（☞ 19 ページ）。

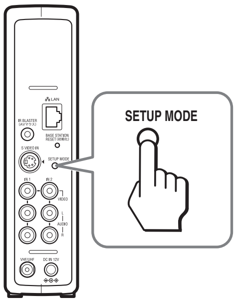
3 「開始する」を選んで◎ボタンを押す。



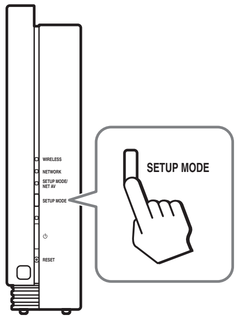
4 ベースステーションのセットアップモードボタンを押す。

ベースステーションの電源が入った状態で、セットアップモードランプが点滅し始めるまで押し続けます。

LF-PK1 の場合

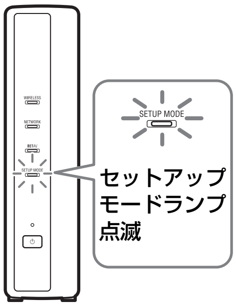


LF-PK20 の場合

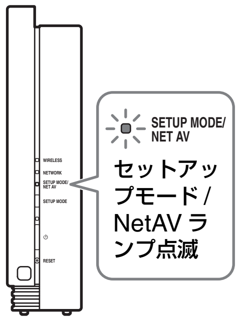


セットアップモードランプが点滅します。

LF-PK1 の場合



LF-PK20 の場合



しばらくすると、ベースステーションへの機器登録と、PSP® をベースステーションへ接続するためのネットワーク設定が自動的に完了します。

ご注意

- 機器の状態によっては、設定が完了するまで数分かかる場合があります。
- セットアップモードランプが点滅してから5分間以上経過すると、セットアップモードランプが点滅から点灯に変わり、PSP® の登録を受け付けなくなります。この場合は、もう一度ベースステーションのセットアップモードボタンをランプが点滅するまで押してください。
- 「ベースステーションをアップデートする必要があります」といった内容のメッセージが表示された場合は、ソフトウェアのバージョンアップ(更新)が必要です。バージョンアップは、ベースステーションの設定画面から行います(☞ 22 ページ)。

5 設定内容を確認する。

◎ ボタンを押すと設定が終了し、ネットワーク接続の一覧が表示されます。



ご注意

「ベースステーションのワイヤレスチャンネルが5GHz に設定されています」といった内容のメッセージが表示されたときは、ベースステーションの設定を変更する必要があります。詳しくは、ベースステーションの取扱説明書をご覧ください。

6 ベースステーションに接続する。

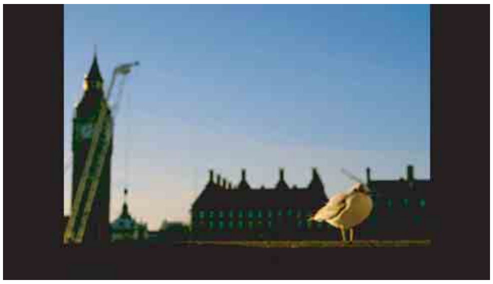
「LocationFree AP」を選び、◎ ボタンを押します。



ベースステーションへの接続が開始されます。

7 テレビ画面が表示される。

接続に成功すると、テレビ画面が表示されます。



操作方法について詳しくは、「ロケーションフリープレイヤーでテレビ/ビデオを見る」(☞ 11 ページ)をご覧ください。

⊗ボタンを押すとロケーションフリープレイヤーを終了できます。

テレビチャンネルを設定するには、17 ページに進んでください。

外出先からテレビやビデオ、DVD などを見る場合は、「外出先からテレビを見るための準備と設定」(☞ 9 ページ)に進んでください。

外出先からテレビを見るための準備と設定

公衆無線 LAN サービスなどを利用して、インターネット経由で自宅のテレビやビデオを見る（NetAV）ための準備と設定をします。

ご注意
- 外出先からベースステーションに接続するには、この準備と設定を外出前に行ってください。
- 外出先でインターネットに接続するには、契約や申し込みが必要な場合があります。

家の中のネットワーク環境を確認する

外出先からテレビやビデオ、DVD を見るには、ベースステーションをインターネット回線に接続する必要があります。ベースステーションは、光ファイバー回線や ADSL 回線、ケーブルテレビインターネットなどを使ってインターネットに接続できます。

ちょっと一言
- 外出先からテレビ／ビデオを見るNetAV機能を使用する場合、ベースステーションの接続回線は、上り下り実効速度 300 kbps 以上のブロードバンド回線を推奨しています。使用している回線の実効速度については、契約しているプロバイダにお問い合わせください。
- 回線の速度が速いほど、NetAV で視聴する映像は高画質になります。

回線の接続のしかた

LAN ケーブル（別売り）を使って、ベースステーションの LAN 端子とルーターをつなぎます。
詳しくはベースステーションの取扱説明書をご覧ください。

ご注意
- インターネット回線の契約によっては、ベースステーションやパソコンなどの端末を複数台接続できないことがあります。契約しているケーブルテレビ会社や ADSL 事業者、プロバイダへ確認してください。
- 使用する LAN ケーブルの種類については、ルーターやケーブルモデム、ADSL モデムなどの取扱説明書を参照してください。
- 接続についての詳細は、ルーターやケーブルモデム、ADSL モデムなどの取扱説明書もあわせて参照してください。不明な点は、利用している回線事業者、ケーブルテレビ会社またはプロバイダにお問い合わせください。
- 下記のホームページでも、接続に関する情報をご案内しています。
  http://www.sony.co.jp/locationfree/QA/

外から見るための設定を行う

この設定は、外出前に行います。

LF-PK20 の場合

ベースステーションとルーターの接続が完了すると、自動的に外から見るための設定も行われます。
ベースステーションとルーターの接続方法や、設定の確認方法について詳しくは、ベースステーションに付属の「かんたん準備ガイド」または取扱説明書をご覧ください。

ちょっと一言

ベースステーションが外出先からアクセスできるかを確認する「NetAV テスト」を、ベースステーション設定画面から行うことができます。「ベースステーションの設定を行う」（☞ 22 ページ）を参照し、インターネットブラウザを使いベースステーション設定画面を開いたあと、「NetAV テスト」を選んでください。

LF-PK1 の場合

ベースステーション設定画面から設定を行う必要があります。
「ベースステーションの設定を行う」(☞ 22 ページ)を参照し、インターネットブラウザを使いベースステーション設定画面を開いたあと、「かんたん設定」を選んでください。
画面にしたがって外出先から見るための設定と、「NetAV テスト」を行ってください。

NetAV テストがうまくいかなかったときは

NetAV テスト画面の説明をご覧になり、必要な設定を行ってください。

ルーターのポートフォワーディング設定などの高度な設定を変更せずに NetAV テストに成功するためには、ルーターが UPnP（ユニバーサル・プラグ・アンド・プレイ）対応で、かつルーターの UPnP 機能が有効に設定されている必要があります。ルーターの取扱説明書をご覧になり、お手持ちのルーターの設定を確認してください。

お手持ちのルーターが UPnP に非対応の場合やルーターの UPnP 機能を使用しない場合、または UPnP 機能を使ってうまく設定できない場合は、ルーターのポートフォワーディング設定が必要になります。
ポートフォワーディングの設定方法はお使いのルーターによって異なります。詳しくは、ルーターの取扱説明書をご覧ください。

ちょっと一言

- ポートフォワーディングとは、特定のポート（入り口）に入ってきた信号を、指定した別のポート（出口）に通す機能です。「ポートマッピング」、「アドレス変換」などと呼ばれることもあります。家の外からベースステーションに接続する場合、インターネット経由でルーターに入ってきた信号をベースステーションのポート（初期設定：5024（LF-PK20 の場合）、5021（LF-PK1 の場合））に通す設定が必要になります。
- ルーターのポートフォワーディング設定を行うには、ベースステーションの IP アドレスを固定にする必要があります。詳しくは、ルーターの取扱説明書、およびベースステーションの取扱説明書をご覧ください。
- UPnP対応のルーターの中には、特定のメッセンジャーサービスやゲームのみに対応したものがあります。その場合は、ルーターのポートフォワーディング設定を行ってください。

PSP® にテレビ／ビデオ画面を表示する

ホームメニューからロケーションフリープレイヤーを起動し、PSP® の画面にテレビやビデオの映像を表示します。

家の中でベースステーションに接続する

1 ベースステーションの電源が入っていることを確認する。

2 PSP® のワイヤレス LAN スイッチをオンにする。

3 ホームメニューの🌐から📡を選び、◎ボタンを押す。



ネットワーク接続の一覧が表示されます。

4 ネットワーク接続の一覧から、「LocationFree AP」を選び、◎ボタンを押す。

ベースステーションへの接続が開始されます。

ご注意

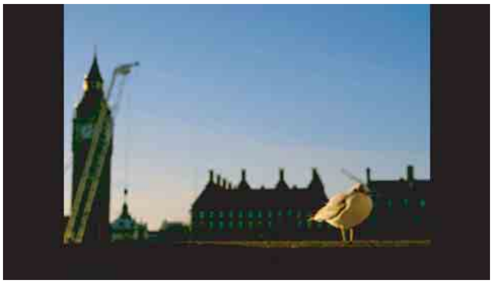
ルーター経由でベースステーションに接続する場合は、作成した接続を選び、◎ボタンを押してください。

ちょっと一言

接続先の名前は変更できます。「LocationFree AP」を選んで△ボタンを押し、オプションメニューから「編集」を選びます。通常、名前以外の項目は変更する必要はありません。

5 テレビ画面が表示される。

接続に成功すると、テレビ画面が表示されます。



外出先からベースステーションに接続する

ホットスポット（公衆無線 LAN サービス）などを利用して、家の外からベースステーションに接続できます。

ちょっと一言

- 外出先からベースステーションに接続するには、あらかじめ設定が必要です（☞ 9 ページ）。
- インターネット経由でベースステーションに登録するには、「ロケーションフリープレイヤーの基本設定をする（インターネット経由で登録する場合）」（☞ 20 ページ）をご覧ください。

公衆無線 LAN に接続するための準備

公衆無線 LAN に接続するためのネットワーク設定を作成します。
PSP® の取扱説明書をご覧のうえ、必要な設定を行ってください。SSID やセキュリティ設定などの内容は、公衆無線 LAN 事業者によって異なり

ます。詳しくは、利用する事業者のホームページなどで確認してください。

ただし、公衆無線LANからロケーションフリープレイヤーを使うためには、以下のように設定してください。

- ホームメニューのから「新しい接続」を選び、ネットワーク設定を作成してください。
- 「アドレス設定」を「カスタム」に設定してください。
- 「インターネットブラウザ」を「起動する」に設定してください。

1 近くに公衆無線LANサービスのアクセスポイントがあることを確認する。

アクセスポイントの場所や接続方法は、サービス事業者によって異なります。

2 PSP® のワイヤレスLANスイッチをオンにする。

3 ホームメニューのからを選び、◎ボタンを押す。

ネットワーク接続の一覧が表示されます。

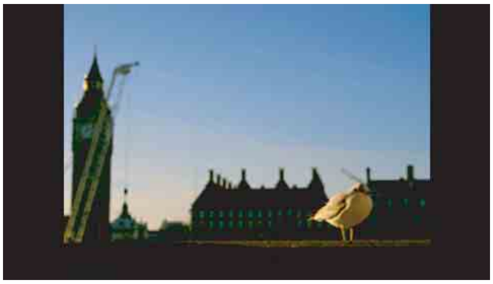
4 ネットワーク接続の一覧から接続先を選び、◎ボタンを押す。

利用する公衆無線LANサービスの接続先を選んでください。

インターネットを経由して、ベースステーションへの接続が開始されます。

5 テレビ画面が表示される。

接続に成功すると、テレビ画面が表示されます。



ご注意

自宅にあるベースステーションやルーター、モデムなどの電源が入っていないときは接続できません。

ロケーションフリープレイヤーを終了する

1 テレビ／ビデオの表示中に、⊗ボタンを押す。

終了を確認する画面が表示されます。

2 「はい」を選び、◎ボタンを押す。

ロケーションフリープレイヤーが終了します。

操作パネルを使う

操作パネルを表示する

1 テレビ／ビデオの表示中にⓐボタンを押す。

操作パネルが表示されます。



2 操作したいアイコンを選び、◎ボタンを押す。

リモコン（☞ 14 ページ）

テレビやビデオの操作をするためのリモコンを表示します。

画面モード（☞ 15 ページ）

画面に表示する画像の大きさを変えます。

音量調整

テレビやビデオの音量を３段階で調整します。

音声切りかえ

二ヶ国語放送などの音声を切りかえます。

入力切りかえ

画面に表示する映像をビデオ入力またはテレビに切りかえます。

接続

ベースステーションに再接続します。ロケーションフリープレイヤーの使用中にベースステーションとの接続が切断されたときに使います。

設定（☞ 17 ページ）

ロケーションフリープレイヤーやベースステーションの設定をします。

レート変更（☞ 15 ページ）

映像のレート（画質）を変更します。

接続状態表示

ベースステーションの接続状態を表示します。

画面表示（☞ 16 ページ）

表示中のチャンネル情報を表示します。

ヘルプ

PSP® 本体のボタンを使って直接操作できる項目を表示します。

操作パネルを消す

ⓐボタンまたは⊗ボタンを押します。

リモコンを使う

1 操作パネルの を選び、◎ボタンを押す。

リモコンが表示されます。

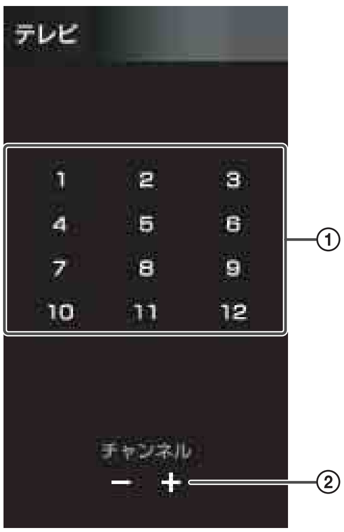


リモコンを消す

◙ボタンまたは⊗ボタンを押します。

標準のテレビリモコンを使う

テレビの視聴中には、次のようなリモコンが表示されます。方向キーを使って操作します。



① テレビのチャンネル番号を選びます。
② 前／次のチャンネルに切りかえます。

ちょっと一言

- チャンネルの切りかえには、数秒間かかることがあります。
- リモコンを使わずに、PSP®本体の方向キーで直接操作することもできます（☞ 16 ページ）。
- 音量を変更するときは、PSP®本体の音量ボタンを使います。
- チャンネルを切りかえると早送りされることがありますが、これは操作を早く反映させるためのもので、故障ではありません。

外部機器のリモコンを使う

ベースステーションにつないだビデオやDVDなどの機器を、画面上のリモコンで操作できます。例えば、ソニー製の DVD プレイヤーをベースステーションに接続している場合、PSP® の画面上にソニー製DVDプレイヤーに付属されているリモコンと同じような機能を持ったリモコンを表示させ、DVD プレイヤーを操作できます。

外部機器のリモコンを PSP® に表示させるには、あらかじめリモコンデータを"メモリースティック デュオ " に保存して、リモコン設定（☞ 18 ページ）を完了させておく必要があります。

- リモコンデータについて詳しくは、下記のホームページをご覧ください。
  http://www.sony.co.jp/locationfree/psp

外部機器のリモコンの操作方法は、機器によって異なります。ここでは、主なリモコンに共通の機能について説明します。



① ハードディスク／DVD一体型のビデオレコーダーなどで、リモコンの操作対象を切りかえます。
② 外部機器の電源を入／切します。
③ 外部機器のリモコンに複数の操作パネルがある場合、パネルを切りかえます。
④ 外部機器を操作します。

ちょっと一言

リモコンを操作すると早送りされることがありますが、これは操作を早く反映させるためのもので、故障ではありません。

ご注意

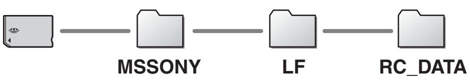
- リモコンデータは、"メモリースティック デュオ"内の次の場所に保存してください。



- 外部機器に付属のリモコンと同じ使いかたをしてください。ただし、画面上のリモコンに表示されていても、外部機器にない機能のボタンは操作できません。
- 外部機器に付属のリモコンのボタン名と、画面のリモコンのボタン名が異なることがあります。
- ハードディスク／DVD一体型のビデオレコーダーなどをお使いの場合、外部機器の電源を入れた直後は、リモコンの操作対象（前ページ図①）が正しく設定されておらず、リモコンが動作しないことがあります。この場合は、リモコンの操作対象を切りかえると正しく動作します。

学習リモコンデータを使う

ロケーションフリープレイヤーLFA-PC20を使って学習したリモコンデータをPSP®で使用することができます。LFA-PC20をお使いのパソコンのデスクトップにある "LocationFree RC_DATA" フォルダのショートカットから学習したデータをコピーし、"メモリースティック デュオ"に次のフォルダを作成し、保存してください。



画面モードを切りかえる

1 操作パネルの を選び、◎ボタンを押す。

◎ボタンを押すたびに、次のように切りかわります。

項目	説明
ズーム	縦横比は変えず、上下をカットして、画面いっぱいに表示します
フル	縦横比を変え、上下左右に引き伸ばして、画面いっぱいに表示します
オリジナル	元の画像サイズのまま表示します
ノーマル	画面サイズに合わせて表示します

映像のレートを調整する

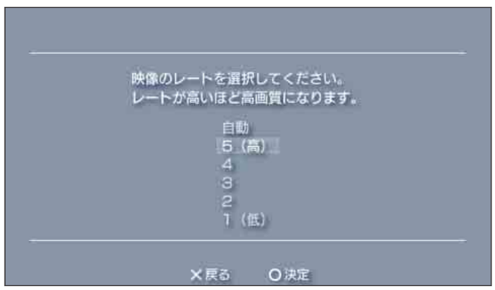
通信状態に応じて、最適な映像を見られるように調整します。
通常は「自動」を選ぶと、通信状態に応じた最適な映像のレートに設定されます。
高い（数字の大きい）レートを選ぶほど画質がよくなりますが、ネットワークの通信帯域が狭い場合は、映像が止まりがちになります。

1 操作パネルの を選び、◎ボタンを押す。

レートを選ぶ画面が表示されます。

2 方向キーでレートを選び、◎ボタンを押す。

レートが切りかわります。



ちょっと一言

選んだレートによっては、レートを切りかえるときに一度ネットワークが切断されます。

表示中のチャンネル情報を見る

1 操作パネルの(i+)を選び、◎ボタンを押す。

チャンネル情報が表示されます。

チャンネル表示



PSP® 本体のボタンで操作する

操作パネルを使わずに、PSP® 本体のボタンで操作ができます。

本体のボタン	操作
△ボタン	操作パネルを表示します（☞ 13 ページ）。
□ボタン	リモコンを表示します（☞ 14 ページ）。
SELECT ボタン	映像の入力を切りかえます。
L ボタン／R ボタン	外部機器のリモコンに複数の操作パネルがある場合、パネルを切りかえます（☞ 14 ページ）。
方向キー上／方向キー下	表示するチャンネルを切りかえます。
HOME ボタン	背景に映像を表示したまま、ホームメニューを表示します。

テレビ／ビデオに関する設定をする

テレビチャンネルや、外部機器のリモコンの設定をします。

テレビチャンネルを設定する

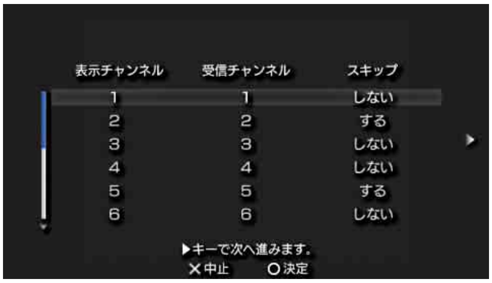
本機で受信可能なチャンネル

VHF 放送　　：1 ～ 12 チャンネル
UHF 放送　　：13 ～ 62 チャンネル
ケーブルテレビ：C13 ～ C63 チャンネル

1 **操作パネル(☞ 13ページ)から を選び、◎ボタンを押す。**

2 **「チャンネル設定」を選び、◎ボタンを押す。**
チャンネルの設定画面が表示されます。

3 **方向キー上下で設定したいチャンネルを選び、◎ボタンを押す。**
方向キーを使って各項目を設定し、最後に ◎ ボタンを押すと設定が完了します。



項目	説明
表示チャンネル	PSP® の画面上に表示されるチャンネル番号です。この項目は変更できません。
受信チャンネル	実際に放送局から受信するチャンネルです。新聞のテレビ欄などに書かれているチャンネル番号を指します。
スキップ	「する」に設定すると、PSP® 本体の方向キーやリモコンの＋／－ボタンでチャンネルを切りかえるときに、このチャンネルがスキップされます。

すべてのチャンネル設定が完了したら、方向キー右を押します。

ご注意
PSP® に設定できるチャンネル数は、12 個までです。

4 **設定内容を保存する。**
◎ ボタンを押すと、設定したチャンネル情報が PSP® に保存されます。

外部機器のリモコンを設定する

ベースステーションにつないだビデオやDVDなどの外部機器を、画面上のリモコンで操作するための設定をします。
この設定をするには、あらかじめ"メモリースティック デュオ " にリモコンデータを保存しておく必要があります（☞ 14 ページ）。

外部機器や付属の AV マウスの接続については、ベースステーションの取扱説明書をご覧ください。

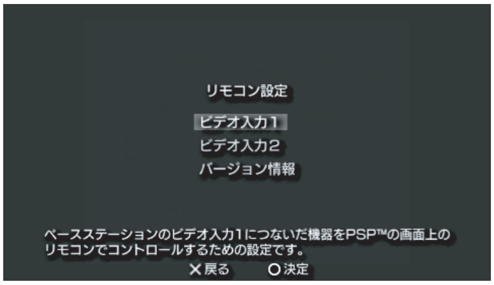
1 **リモコンデータの保存された"メモリースティック デュオ"がPSP®にセットされていることを確認する。**

2 **操作パネル(☞ 13ページ)から を選び、◎ボタンを押す。**

3 **「リモコン設定」を選び、◎ボタンを押す。**

リモコンの設定画面が表示されます。

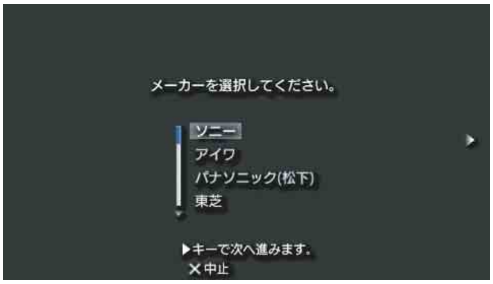
4 **リモコンを使う外部機器が接続されているビデオ入力を選び、◎ボタンを押す。**



ちょっと一言

- 「バージョン情報」を選ぶと、" メモリースティック デュオ " に保存されているリモコンデータのバージョンを確認できます。
- PSP® では、「ビデオ入力 1」「ビデオ入力 2」に、それぞれ 1 種類ずつのリモコンを設定できます。1 つの入力に、複数のリモコンを設定することはできません。

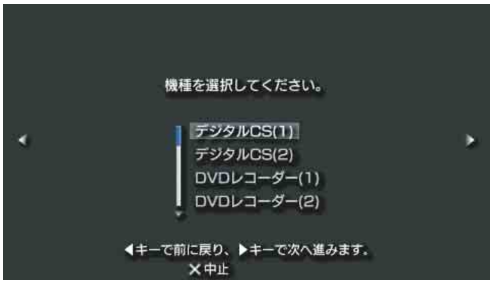
5 **外部機器のメーカー名を選び、方向キー右を押す。**



ちょっと一言

LFA-PC20で学習したリモコンを選択するには、「学習リモコンデータを使う」(☞ 15 ページ) の準備を行い、メーカー名から「学習リモコン」を選んでください。

6 **外部機器の機種名を選び、方向キー右を押す。**



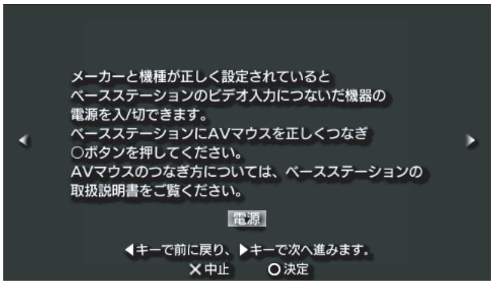
ちょっと一言

「DVD レコーダー（1)」のように、機種名の最後に付いている数字はリモコンのモードを表しています。いずれかの数字でリモコンを設定し、正しく動作しなかった場合は別の数字で設定し直

してください。リモコンのモードについて詳しくは、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

7 リモコンの動作テストをする。

「電源」を選んで◎ボタンを押すと、外部機器の電源をオン／オフできます。◎ボタンを押してから機器の電源が入るまで、5 秒程度かかる場合があります。



ご注意

- ボタンを何回か押しても外部機器の電源が動作しない場合は、方向キー左を押して前の画面に戻り、メーカー名や機種名が正しく選ばれているかどうか確認してください。
- リモコンの動作テストは、PSP® とベースステーションが通信できる状態になっているときだけ使えます。

リモコンが正しく動作することを確認したら、方向キー右を押して次の画面に進みます。

8 設定内容を保存する。

◎ボタンを押すと、設定したリモコン情報が PSP® に保存されます。

基本設定をする

PSP®でロケーションフリーテレビを利用するための基本設定（☞ 7 ページ）ができます。次の項目が自動的に設定されます。

- ベースステーションへの機器登録
- ネットワーク接続設定の作成

1 操作パネル（☞ 13ページ）から 🧰 を選び、◎ボタンを押す。

2 「基本設定」を選び、◎ボタンを押す。

基本設定の画面が表示されます。画面の指示にしたがって操作してください。

インターネット経由で登録する場合は、以下の手順にしたがって設定を行ってください。

機器登録用ファイルを準備する

ご注意

機器登録用ファイルの準備には、ロケーションフリープレイヤー PC 用が必要です。

1 ベースステーション LF-PK20 の設定画面から、機器登録用ファイルをダウンロードする。

詳しくは LF-PK20 の取扱説明書の「ベースステーションの設定」-「ベースステーションの詳細設定を行う」-「機器登録」をご覧ください。

2 ダウンロードしたファイルを " メモリースティック デュオ " に次のフォルダを作成し、保存する。



ロケーションフリープレイヤーの基本設定をする(インターネット経由で登録する場合)

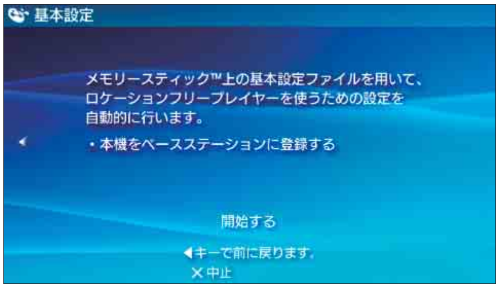
1 機器登録用ファイルを保存した " メモリースティック デュオ " (☞ 19 ページ)を PSP® にセットする。

2 PSP® の電源を入れ、ワイヤレス LAN スイッチをオンにする。

3 ホームメニューの から を選び、◎ボタンを押す。

ロケーションフリープレイヤーを使うための設定画面が表示されます。方向キー右で次の画面に進みます。

4 「開始する」を選んで◎ボタンを押す。



ちょっと一言

機器登録用ファイルを保存した " メモリースティック デュオ " が PSP® にセットされているときは、常に機器登録用ファイルの内容を参照して登録を行います。

5 利用するネットワークを選んで◎ボタンを押す。

はじめてアクセスポイントに接続する場合は、PSP® の取扱説明書をご覧ください。



6 設定内容を確認する。

◎ボタンを押すと設定が終了し、ネットワーク接続の一覧が表示されます。

7 利用するネットワークを選んで◎ボタンを押す。

選択したアクセスポイント経由でベースステーションへの接続が開始されます。

8 テレビ画面が表示される。

接続が成功すると、テレビ画面が表示されます。

操作方法について詳しくは、「ロケーションフリープレイヤーでテレビ/ビデオを見る」(☞ 11 ページ)をご覧ください。

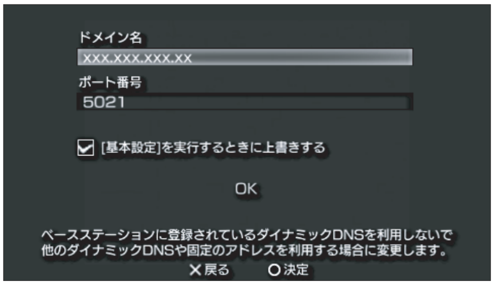
ロケーションフリープレイヤーの高度な設定をする

家の外から PSP® でベースステーションに接続するときに利用するドメイン名とポート番号を設定できます。通常は設定を変更する必要はありません。

1 操作パネル(☞ 13ページ)から 🧰 を選び、◎ボタンを押す。

2 「高度な設定」を選び、◎ボタンを押す。

設定画面が表示されます。



それぞれの項目を設定し、最後に「OK」を選んで◎ ボタンを押すと設定が完了します。

項目	説明
ドメイン名	家の外からルーターなどを経由してベースステーションに接続するときのドメイン名を設定します。ベースステーションにあらかじめ登録されているダイナミック DNS を利用しないで、他のダイナミック DNS サービスを利用する場合に設定します。(LF-PK1 のみ)
ポート番号	家の外からルーターなどを経由してベースステーションに接続するときのポート番号を設定します。ルーター側でポートフォワーディング機能を利用しているときに、必要に応じて設定します。
[基本設定]を実行するときに上書きする	チェックを付けると、基本設定(☞ 7 ページ)の実行時に、ドメイン名とポート番号の設定が上書きされます。

ちょっと一言

ベースステーションに設定したダイナミック DNS およびポート番号を変更する方法について詳しくは、ベースステーションの取扱説明書をご覧ください。

ベースステーションの設定を行う

ベースステーションの設定を行います。

「ベースステーションの設定」は、インターネットブラウザを使って設定します。

ご注意

ベースステーションの設定は PSP® とベースステーションが同じ LAN 上にあるときのみ設定できます。インターネット経由でベースステーションに接続する場合は、ベースステーションの設定は行えません。

設定を行う前に

ベースステーションの電源が入っていることを確認してください。

「ベースステーション設定」画面を開く

1 **操作パネル(☞ 13ページ)から を選び、◎ボタンを押す。**

2 **「ベースステーション設定」を選び、◎ボタンを押す。**

インターネットブラウザを起動し、ベースステーションの設定画面を表示します。画面の指示にしたがって操作してください。

3 **[設定]を選び、◎ボタンを押す。**



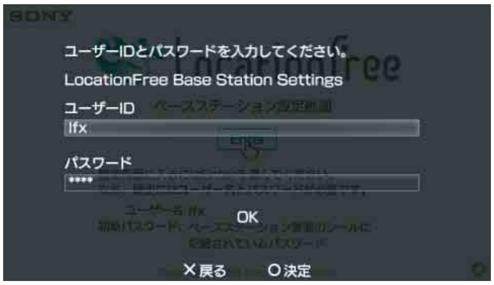
パスワードの入力画面が表示されます。

ちょっと一言

ベースステーション LF-PK1 をお使いの場合は、[Enter] を選び、◎ボタンを押してください。

4 **ユーザーID とパスワードを入力し、[OK] を選ぶ。**

ユーザー ID(ユーザー名):
lfx(エル・エフ・エックス)
(ユーザー ID は変更できません)
初期パスワード:ベースステーション側面のシールに記載されています。



ベースステーション設定にログインし、設定メニュー画面が表示されます。

ちょっと一言

- お使いになるベースステーションによって、設定項目が異なります。
- パソコンのブラウザからベースステーション設定画面を開いた場合と、設定項目が異なります。

商標について

- "LocationFree" および "Memory Stick Duo" は、ソニー株式会社の登録商標あるいは商標です。
- ""、"" および "PlayStation" は、株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。
- その他、本書に記載されているシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では ™、® マークは明記していません。

ご案内

本製品に関するお問い合わせは「ロケーションフリーカスタマーサポートセンター」へ

ロケーションフリーカスタマーサポートセンター

- **ナビダイヤル** **0570-05-0005**
  （全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます）
- **携帯電話・PHS でのご利用は** **0191-31-8595**
  受付時間：月～金　午前 9 時～午後 8 時
  土・日・祝日　午前 9 時～午後 5 時
- **よくある質問についてのページ ...... http://www.sony.co.jp/locationfree/QA/**

ケーブルモデムや ADSL モデムの設定、インターネットへの接続など、ネットワークへの接続については、ご利用の回線事業者またはプロバイダへお問い合わせください。

万一不具合が生じた場合は

製品の品質には万全を期しておりますが、万一ご使用中に動作しない、記録できないなどの故障が生じた場合は、上記のロケーションフリーカスタマーサポートセンターまでご連絡ください。修理に関するご案内をさせていただきます。
また修理が必要な場合は、当社指定宅配業者がお客様宅まで伺い、引取修理をさせていただきます。その際には、故障箇所にかかわらず、ベースステーションと AC パワーアダプターを合わせて、お渡しください。

ロケーションフリーのホームページ

- **http://www.sony.co.jp/locationfree/**

ソニー株式会社　〒 108-0075　東京都港区港南 1-7-1